

令和5年9月28日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第38週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】
大阪府医師会・地域医療1課
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第38週（9月18日～9月24日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ やや増加」

第38週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,860例であり、前週比17.2%減であった。定点あたり報告数の第1位は咽頭結膜熱で以下、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、手足口病の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.55、2.48、1.98、0.65、0.46である。

咽頭結膜熱は前週比13%減の695例で、中河内・堺市4.32、北河内4.24、南河内4.19、大阪市西部3.50であった。アデノウイルス3型が、他の型と比較して、多く検出されている。

感染性胃腸炎は12%減の486例で、南河内3.50、大阪市南部3.28、中河内3.05であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は28%減の389例で、大阪市南部3.17、南河内2.63、中河内2.58である。

流行性角結膜炎は32%減の34例で、南河内1.75、中河内1.40、大阪市北部1.20であった。

手足口病は26%増の91例で、大阪市西部1.90、大阪市北部1.36、中河内0.68である。

インフルエンザは11%増の1,534例で、定点あたり報告数は5.03であった。大阪市西部10.67、泉州8.62、大阪市北部8.00、南河内4.50、豊能4.35である。

新型コロナウイルス感染症は32%減の2,677例で、定点あたり報告数は8.78であった。泉州10.94、堺市10.69、南河内9.92、北河内9.90、大阪市西部9.20である。年齢別では、70歳から79歳は前週からほぼ横ばいであったが、その他の年齢層では減少していた。

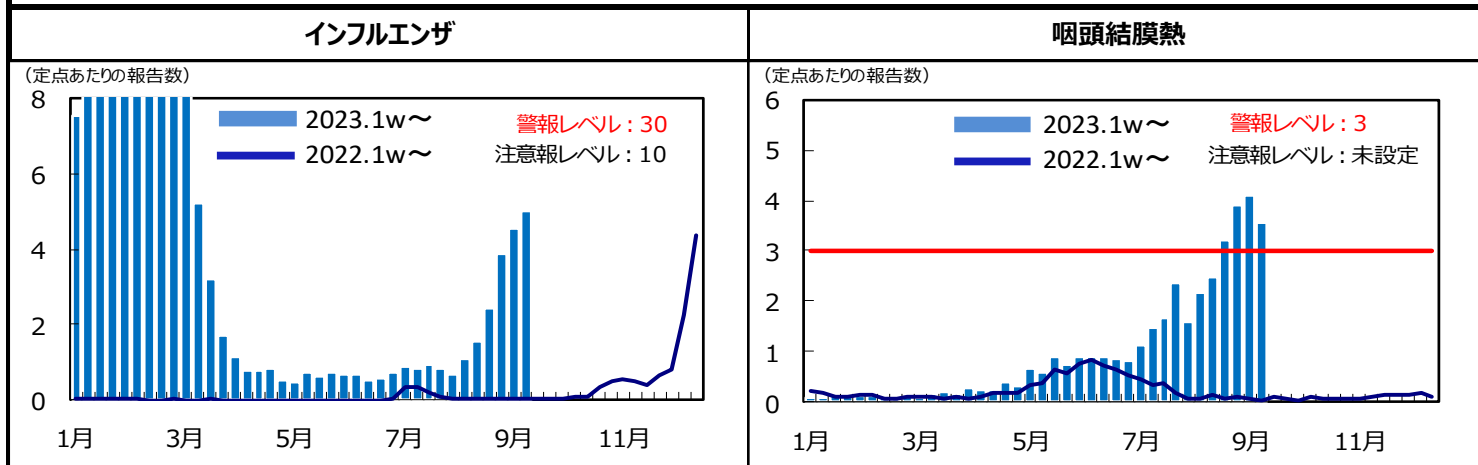


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第38週9月18日～9月24日）

第38週の順位	第37週の順位	感染症	2023年第38週の定点あたり報告数	前週比増減	2022年第38週の定点あたり報告数	2023年第38週の年齢別患者発生数最大割合
1	1	咽頭結膜熱	3.55	13%減	0.05	3歳_19%
2	2	感染性胃腸炎	2.48	12%減	1.73	1歳_16%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.98	28%減	0.33	6歳_14%
4	4	流行性角結膜炎	0.65	32%減	0.06	20歳以上_65%
5	6	手足口病	0.46	26%増	1.89	1歳_41%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	5.03	11%増	0.03	20歳以上_27%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	8.78	32%減	-	10-19歳_22%

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降\(大阪府\)』の情報をご覧ください。](#)

[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症\(大阪府感染症情報センター\)』の情報をご覧ください。](#)

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

第38週のコメント

～レジオネラ症～ 2022年の報告数は110例でした。

全数把握感染症	
レジオネラ症	
<p>レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ（Legionella pneumophila）を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。土壌や水環境に、普遍的に存在する菌である。人工環境（噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等）や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。病型として肺炎型と一過性で自然に改善するポンティアック熱型がある。ヒト-ヒト感染はない。健常者も罹患するが、細胞性免疫機能が低下している、乳幼児、高齢者など、喫煙者、大酒家は重篤化する可能性が高い。</p> <p>レジオネラ症（大阪府感染症情報センター） レジオネラ症とは(国立感染症研究所)</p>	

表2. 大阪府全数報告数（2023年 第38週9月18日～9月24日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内市町村							府内累積報告数	
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州		大阪市
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4					1			3	151
4類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	4	1	3							90
	レジオネラ症（ポンティアック熱型）	3		2						1	
	レプトスピラ症	1								1	2
5類感染症	カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症	4		1			1			2	109
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1							1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1								98
	水痘（入院例）	1								1	20
	梅毒	12		1		1				10	1,489
	風しん	1								1	2
結核 (2023年7月分)	結核 新登録患者数：81名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 27名) (府内累積報告数 658名、内 肺・喀痰塗抹陽性 230名)										

(2023年9月26日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2023年9月26日

(ブロック別)

(年齢別)

第38週 2023年9月18日～2023年9月24日

ブロック名 定点数 疾病名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部		
	小児科	23	16	25	19	16	19	21	14	10	15	18	196
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
基幹	2	2	2	2	2	2	1	4				17	
インフルエンザ	37	26	41	30	24	29	34	20	15	22	27	305	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	15	0	10	4	10	3	4	3	2	1	56	
	咽頭結膜熱	55	53	106	82	67	82	69	44	35	45	57	695
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	13	64	49	42	39	32	16	19	32	57	389
	感染性胃腸炎	41	38	65	58	56	52	59	37	8	13	59	486
	水痘	1	1	0	2	2	1	0	1	3	2	0	13
	手足口病	6	5	8	13	5	5	5	19	19	4	2	91
	伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	突発性発しん	3	0	1	8	5	0	5	5	2	3	1	33
	ヘルパンギーナ	3	7	2	10	2	1	2	6	2	2	13	50
	流行性耳下腺炎	0	2	1	3	0	0	2	2	2	0	0	12
把握科 定点疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	3	0	3	7	7	1	2	6	0	3	2	34
合計	153	119	260	237	196	184	180	140	93	106	192	1860	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	1	0	0				1
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0				0
イ定	インフルエンザ	161	110	147	103	108	125	293	160	160	68	99	1534

年齢区分 疾病名	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
	R	8	15	10	8	7	4	0	2	1	1	0	0	0	0
咽	1	29	102	90	130	129	84	52	29	21	11	11	0	6	695
A	0	0	9	22	44	52	52	53	42	33	21	38	4	19	389
感	15	39	76	56	51	48	26	22	26	14	13	57	12	31	486
水	0	0	0	0	1	2	1	1	3	0	0	4	0	1	13
手	0	7	37	25	11	3	1	1	1	1	0	2	0	2	91
伝	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
突	0	8	21	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
へ	1	8	11	4	7	6	7	3	0	1	0	1	0	1	50
流	0	0	0	0	3	3	2	0	1	2	0	1	0	0	12
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	1	0	4	0	1	1	1	2	0	1	0	1	0	22	34
合計	26	106	270	209	255	248	174	137	103	74	45	115	16	82	1860
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	4	12	35	45	50	43	63	65	73	76	70	366	218	414	1534

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2023年9月26日

(ブロック別)

第38週 2023年9月18日～2023年9月24日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
定点数	小児科	23	16	25	19	16	19	21	14	10	15	18	85	57	19	11	8	8	8	196	
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	2	2	1	4				8	4	2	1	2	0	0	17	
	インフルエンザ	37	26	41	30	24	29	34	20	15	22	27	136	84	29	17	13	13	13	305	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	▲ 15	▽ 0	△ 10	▽ 4	△ 10	▽ 3	△ 4	▽ 4	▽ 3	▼ 2	▼ 1	16	▽ 10	▽ 3	▽ 2	0	▽ 0	△ 9	▽ 56	5
	咽頭結膜熱	▽ 55	▲ 53	106	82	67	82	69	▽ 44	△ 35	45	▽ 57	234	181	82	62	▲ 15	▽ 35	▲ 19	695	1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	▽ 13	▽ 64	▽ 49	▽ 42	▽ 39	▼ 32	▽ 16	▽ 19	△ 32	57	▽ 116	124	▽ 39	▽ 32	▽ 6	9	30	▽ 389	3
	感染性胃腸炎	▽ 41	▽ 38	65	58	56	52	59	37	▽ 8	▼ 13	59	169	117	52	△ 24	26	▽ 3	34	486	2
	水痘	1	▽ 1	0	▼ 2	△ 2	▽ 1	▽ 0	▽ 1	▲ 3	△ 2	▽ 0	▽ 2	▲ 6	▽ 1	▼ 0	▽ 1	△ 1	0	▽ 13	
	手足口病	▲ 6	5	8	13	▽ 5	△ 5	5	▲ 19	▲ 19	4	▽ 2	20	▲ 44	△ 5	5	△ 1	▽ 1	2	△ 91	4
	伝染性紅斑	0	▽ 0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	▼ 0	0	0	△ 1	0	0	0	▼ 1	
	突発性発しん	▽ 3	▽ 0	▽ 1	8	5	▽ 0	△ 5	△ 5	△ 2	△ 3	▽ 1	11	11	▽ 0	△ 6	▽ 0	△ 1	▽ 1	▽ 33	
	ヘルパンギーナ	▼ 3	7	▼ 2	▽ 10	▽ 2	▼ 1	▼ 2	6	▽ 2	▼ 2	△ 13	▼ 10	23	▼ 1	▽ 2	▽ 2	△ 3	▽ 0	▽ 50	
	流行性耳下腺炎	0	2	△ 1	△ 3	▼ 0	0	△ 2	▽ 2	▲ 2	0	0	△ 4	4	0	0	▽ 1	0	0	12	
	把握科 疾患	急性出血性結膜炎	▽ 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	0	▼ 0
流行性角結膜炎		3	▼ 0	▽ 3	7	△ 7	▽ 1	▽ 2	▽ 6	0	▼ 3	△ 2	9	▽ 11	▽ 1	2	▽ 0	2	▽ 2	▽ 34	
合計		▽ 153	▽ 119	▽ 260	▽ 237	196	▽ 184	180	140	93	106	192	591	531	▽ 184	136	52	▽ 55	97	1860	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	△ 1	0	0			0	0	△ 1	0	0	0	0	0	△ 1	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
イ定	インフルエンザ	▽ 161	110	147	103	108	125	▲ 293	△ 160	160	△ 68	99	△ 572	△ 487	125	80	▽ 35	▽ 45	69	1534	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2023年37週(09月11日～09月17日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	239
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	120
腸チフス	1
パラチフス	1
E型肝炎	4
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	1
エキノコックス症	0
エムボックス	6
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	1
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	1
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	0
デング熱	7
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	13
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	3
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	58
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	4
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	1
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	42
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を)	4
クリプトスポリジウム症	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11
後天性免疫不全症候群	6
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	9
侵襲性髄膜炎菌感染症	0
侵襲性肺炎球菌感染症	20
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	4
先天性風しん症候群	0
梅毒	171
播種性クリプトコックス症	1
破傷風	1
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0
百日咳	18
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	34665	7.03
COVID-19	86510	17.54
R Sウイルス感染症	1258	0.40
咽頭結膜熱	4539	1.45
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5562	1.77
感染性胃腸炎	10035	3.20
水痘	267	0.09
手足口病	4688	1.49
伝染性紅斑	51	0.02
突発性発しん	853	0.27
ヘルパンギーナ	2442	0.78
流行性耳下腺炎	147	0.05
急性出血性結膜炎	10	0.01
流行性角結膜炎	544	0.79
細菌性髄膜炎	5	0.01
無菌性髄膜炎	13	0.03
マイコプラズマ肺炎	16	0.03
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2	0.00

定点数	
インフルエンザ/COVID-19	4933
小児科	3139
眼科	690
基幹病院	479

8月(月報)	性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症		2632	2.68
性器ヘルペスウイルス感染症		821	0.84
尖圭コンジローマ		529	0.54
淋菌感染症		827	0.84
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1328	2.79
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		99	0.21
薬剤耐性緑膿菌感染症		8	0.02

定点数	
STD	981
基幹病院	476

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第38週 2023年9月18日～2023年9月24日

ブロック名	1 豊能	2 三島	3 北河内	4 中河内	5 南河内	6 堺市	7 泉州	8 大阪市 北部	9 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合計
COVID-19定点数	37	26	41	30	24	29	34	20	15	22	27	305
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	289	181	406	195	238	310	372	145	138	163	240	2677
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	7.81	6.96	9.90	6.50	9.92	10.69	10.94	7.25	9.20	7.41	8.89	8.78
	過去5週間定点あたり報告数											
37週	11.62	11.58	17.34	11.80	13.63	16.83	16.62	10.85	10.07	5.77	10.74	12.99
36週	12.78	12.92	15.88	14.27	15.79	17.93	18.03	13.05	10.47	11.23	14.56	14.62
35週	12.70	12.04	15.80	12.20	16.83	18.45	17.59	13.50	10.93	10.57	13.74	14.35
34週	12.03	12.19	13.10	7.77	13.13	16.25	13.12	12.10	10.13	11.95	13.44	12.40
33週	12.06	9.19	15.90	7.20	18.63	13.71	10.79	13.10	9.60	8.05	10.15	11.88

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	96	181	258	592	187	210	259	285	176	239	194	2677
	4%	7%	10%	22%	7%	8%	10%	11%	7%	9%	7%	